

# 令和元年度 特別養護老人ホーム かんべの里 事業報告書

令和2年3月31日現在

## 1. 施設の概要

- (1) 所在地 出雲市斐川町名島93番地2
- (2) 代表者 施設長 田中楠夫
- (3) 開設年月日 平成20年4月1日

## 2. 事業の種類・定員

- 特別養護老人ホーム 定員40名
- 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護 定員10名

## 3. 事業の概要

入所者の援助に関する計画に基づき、それまでの生活の継続及び可能な限り在宅復帰を念頭に置き、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助を行っている。また、社会生活上の便宜供与その他日常生活上のケア、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行うことにより、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように支援している。

## 4. 利用者の状況及び実績

(1) 入退所の状況(平成 31年 4月 1日～令和 2年 3月31日)

### ① 特 養(40床)

・新入所者

男女別		年齢別		介護度別		出身地別		入所前の状況	
男	女	60歳代	0	要介V	2	出雲市	10	家庭	3
		70歳代	0	Ⅱ IV	7	広島廿日市	1	サ高住・有料老人ホーム	3
3	8	80歳代	6	Ⅲ III	2			病院	3
		90歳代	4	Ⅱ II	0			認知症GHホーム	1
		100歳代	1	Ⅰ I	0			ケアハウス	1
11人			11人		11人		11人		11人

・退所者

男女別		年齢別		介護度別		出身地別		退所理由		利用期間	
男	女	60歳代	0	V V	7	出雲市	11	死亡	7	1年未満	3
		70歳代	2	Ⅳ IV	4			長期入院	3	1～2年	2
3	8	80歳代	4	Ⅲ III	0			他特養へ	1	2～5年	3
		90歳代	2	Ⅱ II	0					5～8年	2
		100歳代	3	Ⅰ I	0					8年以上	1
11人			11人		11人		11人		11人		11人

・在籍者内訳(令和2年3月31日現在)入所40人

男女別		年齢別		介護度別		出身地別		利用期間	
男	女	60歳代	1	要介V	18	出雲市	39	1年未満	8
						(斐川町内 26)		2年未満	10
		70歳代	2	要介IV	14	(旧出雲市 13)		3年未満	6
						(旧平田市 2)		4年未満	6
8	32	80歳代	14	要介III	6	広島廿日市	1	5年未満	6
								6年未満	1
		90歳代	23	要介II	2			7年未満	1
								7年以上	2
100歳代		0		要介I		0			
40人		40人		40人		40人		40人	

平均89.2歳 平均要介護度4.13

・特養利用率状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用数	1135	1127	1143	1238	1240	1142	1203	1151	1193	1213	1139	1224	
延定員数	1200	1240	1200	1240	1240	1200	1240	1200	1240	1240	1120	1240	
利用率(%)	94.6	90.9	95.2	99.8	100	95.1	97.1	95.9	96.2	97.8	98.1	98.7	<b>96.6</b>

※ 年間平均利用率(特養) **96.6%**

② 短期(10床)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用数	245	278	252	266	259	232	175	162	202	202	187	161	
延定員数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	
利用率(%)	81.6	89.7	84	85.8	83.5	77.3	56.4	54	65.1	65.1	64.5	52	<b>71.6</b>

・実利用者数 99人(内訳 男39人 女60人)

・利用期間 最長 50日 最短 1日

○(内予防短期利用者)

・実利用者数 3人

・利用期間 3泊4日

※ 年間平均利用率(短期+予防短期) **71.6%**

5. 健康管理について

(1) 配置医師

・伊藤医院 院長 伊藤 本 診療 週1回

・樋野医院 院長 樋野 隆文 診療 週1回

・エスポアール出雲クリニック 院長 高橋 幸男 診療 月2回

## (2) 協力医療機関

- ・島根県立中央病院 院長 小坂 真二
- ・出雲徳洲会病院 院長 田原 英樹
- ・斐川生協病院 院長 金森 美智子
- ・樋野歯科医院 院長 樋野 良文
- ・福代皮膚科医院 院長 福代 新治

## (3) 健康診断

### ○ 利用者 出雲徳洲会病院他

- ・内科健診 年1回
- ・血液検査 年1回
- ・胸部エックス線 年1回
- ・予防接種 インフルエンザ

### ○ 職員 出雲徳洲会病院他

- ・定期健康診断(労働安全衛生規則に基づく健康診断) 年1回(11月)
- ・夜勤をする職員の健康診断(同) 年2回(6、11月)
- ・予防接種 インフルエンザ

## 6. 給食について

### (1) 提供時間

朝食: 8:00～ 昼食:12:00～ 夕食:18:00～  
おやつ:15:00～

### (2) 特別食の状況

行事食 10回《開設記念弁当、春の行楽弁当、こどもの日、七夕、敬老の日、秋の行楽弁当、忘年会、お正月、節分、雛祭り》

レクリエーション《赤飯(毎月)、調理レク、おやつバイキング(隔月)、笹もちづくり、かき氷、餅つき会》

### (3) 1日当たりの栄養基本量 1,200～1,600KCal

### (4) 嗜好調査 年1回

### (5) 残食調査 毎日観察(年平均2%程度、暑い時期に残量が多くなる傾向にある。) 毎月グラフ化

### (6) 栄養管理委員会 隔月に開催し、委託業者との意見交換等を行う。

## 7. 行事・レクリエーションの実施状況

月	行事名	内容	備考
4	外出(花見・花見ドライブ)	斐川公園・万九千神社・出雲大社・島根ワイナリー等、季節を感じて貰う。図書館へ。自宅へ。買い物へ。	ユニット又は個別(自宅外出はご家族の協力)
	おやつバイキング	日清医療食品の協力で季節のお菓子を楽しむ(桜餅実演)。	全体
	開設記念日	利用者・職員で会食会	ユニット単位
	調理レク	利用者と道明寺作り。	ユニット単位
		4月生まれの方の誕生祝い(2回)。	ユニット単位
	誕生会外食	はま寿司	ユニット単位
	思い出語りの会	図書館活動V0	全体

5	外出（花見・花見ドライブ）	荒神谷・斐川公園を見物し、季節を感じて貰う。出雲大社・ワイナリーへ。ゆめタウンへ買い物。	ユニット又は個別
	昼食作り	卵焼き・煮しめ・しじみ汁作り。	ユニット単位
	誕生会	5月生まれの方の誕生祝い。	ユニット単位
6	外出	荒神谷外出。図書館へ。ゴビウスへ。	ユニット単位 （個別）
	おやつバイキング	日清医療食品の協力で季節のお菓子を楽しむ（生どら焼き実演）。	全体
	笹巻き作り	季節の行事として。	全体
	誕生会	6月生まれの方の誕生祝い（外出レク等）。	ユニット単位
7	外出	出雲大社・荒神谷へ。花の郷へ。墓参り。	個別
	誕生会	7月生まれの方の誕生祝い（ちらし寿司作り等）。	ユニット又は個別
	調理レク	たこやき・カレー作り	ユニット単位
	縁かんかん祭り	夏祭り・地域交流。	全体
8	外出	たまきへ外食レク。ゴビウスへ。	個別
	おやつバイキング	日清医療食品の協力で季節のお菓子を楽しむ。	全体
	調理レク	利用者とスイカ食レク。かき氷作り。	ユニット単位
	誕生会	8月生まれの方の誕生祝い（ケーキ作り）。	ユニット又は個別
9	外出	図書館・ゆめタウンへ	個別
	敬老会	利用者のご家族、地域・ボランティアの方々をお招きし、敬老を祝う。	敬老週間にて 全体
	誕生会	9月生まれの方の誕生祝い（墓参り外出、ドライブ、買い物）。	ユニット又は個別
10	外出（花見・花見ドライブ）	出雲大社・あかつきファームへ。出雲空港。自宅へ（仏壇拝み）。花の郷。図書館。荒神谷。	ユニット又は個別 （自宅外出ご家族の協力）
	調理レク	利用者とさつまいもご飯作り。	ユニット単位
	かんべ五輪	施設内運動会を開催。	全体
	おやつバイキング	おしるこ等によるお茶会（フレンチトースト実演）を開催。	全体
	誕生会	10月生まれの方の誕生祝い。	ユニット単位
	その他	花の苗植え。	個別
11	外出	自宅へ。太陽の里祭りへ。ゆめタウンへ。ドライブ（平田・出雲空港）	ユニット又は個別

	調理レク	スイートポテト・焼き芋作り	ユニット又は個別
	誕生会	11月生まれの方の誕生祝い（マロンクリームプリン・小豆ミルクプリン作り）。	ユニット単位
12	調理レク	ぜんざい作り。おせち作り。	全体
	忘年会	協力ユニット単位での開催。	全体
	おやつバイキング	日清医療食品の協力のもと、季節のお菓子を楽しむ。	全体
	餅つき会	ご家族と一緒に正月祝餅を製作し、試食。	全体
	誕生会	12月生まれの方の誕生祝い。	ユニット単位
1	新年会	お正月にお屠蘇を振舞う。	全体
	とんど祭り	太陽の里とんど祭りに出品。	個別
	外出	万九千神社初詣。	個別
	誕生会	1月生まれの方の誕生祝い（おしるこ・ようかん作り）。	ユニット単位
2	節分 豆まき	職員が鬼に扮し、各ユニットを廻る。	全体
	誕生会	2月生まれの方の誕生祝い（葛饅頭作り）。	ユニット単位
	調理レク	さつまいもプリン作り。	ユニット単位
3	誕生会	3月生まれの方の誕生祝い。	ユニット単位

## 8. ボランティア受入状況

- 川柳の会 遠藤由紀子様、板倉聖治様
- おやつバイキング 池田美和子様、鎌田茂予様、佐藤節子様
- 敷地内除草作業 黒住教出西支部 代表 高橋真一様
- エアコン・換気扇清掃 ヒロク二建設様
- 車椅子掃除 連合島根出雲地区会議様
- 読み語り 斐川図書館思い出語りの会様
- オカリナ演奏 オカリナグループゆるり様
- かんかん祭り ピアノ演奏 山本牧子様  
トリニティカレッジ出雲校様  
出雲西高校様  
加茂中学校美術部様

## 9. 実習受入状況

- トリニティカレッジ出雲校
- 出雲市役所係長福祉施設体験
- 斐川西中学校職場体験

## 10. 職員の状況

区 分		職 名	特 養	短 期	計
常勤職員	正規職員	施設長	1		1
		総務課長	1		1
		事業課長&生活 相談員	1		1
		事業係長&介護 支援専門員	1		1
		機能訓練指導員	1		1
		管理栄養士	1		1
		介護職員	18	5	23
		看護職員	1		1
		事務員	1		1
	嘱託職員	介護職員	2		2
	看護職員	2		2	
計			30	5	35
非常勤 職員	パート	看護職員	1 (0.5)		1 (0.5)
		介護職員	4 (2.8)	1 (0.5)	5 (3.3)
	当直員	当直専任職員	3 (1.9)		3 (1.9)
計			8 (5.2)	1 (0.5)	9 (5.7)
合 計			38名 (35.2)	6名 (5.5)	44名 (40.7)

(内は常勤換算)

## 11. 職員研修の開催状況

### (1) 施設内研修

月	日	研 修 名	講師又は復命者	参加者数
4	1	新規採用者研修	各部門長	1
4	11	排泄ケア勉強会	介護職員	7
5	14	褥瘡予防対策・感染症予防対策勉強会	看護師・管理栄養士	7
	22	第4回実践報告会	ユニット代表・介護支援専門 員	15
7	18	「抱え上げないケア」勉強会	アビリティーズケアネッ ト・介護ショップもちだ	10
8	20	救命救急講習会	介護支援専門員	10
9	27	身体拘束廃止・虐待防止・リスクマネジ メント勉強会	生活相談員・介護支援専門員	13
10	1	看取り研修会	介護支援専門員	10
11	19	褥瘡予防研修会	モルテン	11

1 1	2 5	感染症予防研修会	看護師	1 3
1 2	1 8	復命研修（中堅職員研修・ポジショニング研修・介サビ連研修「介護職の出来る事」）	各研修修了者	9
1	2 1	高齢者虐待防止・身体拘束廃止・リスクマネジメント勉強会	生活相談員・介護支援専門員・リスク担当介護員	1 1
2	2 0	人権研修（法人合同）	人権啓発センター 北尾浩之氏	9
3	2 7	令和2年度事業計画・予算・職員心得	施設長・総務課長	1 3

## (2) 派遣研修

主 催	研 修 名	期 間	場 所	参加者
栄養士会	県栄養士会研修会	5/17・18	くにびきメッセ	1 人
	在宅ケア支援研修会	2/1	出雲市民会館	1
	出雲D2 会	5/30、7/25、9/26、 11/28、2/27	出雲市総合医療センター、 ケアセンターかんど	1× 5 回
介護労働安定センター	介護事業者支援セミナー	9/9	いきいきプラザ島根	1
島根県社会福祉協議会	キャリアパス対応中堅職員コース	7/17・18	朱鷺会館	1
	キャリアパス初任者研修	8/28・29	朱鷺会館	1
	社会福祉法人経営管理研修	8/29	いきいきプラザ島根	1
	認知症実践者研修	11/28・29、12/3～ 12/5、12/13～ 12/17、1/17、3/13	朱鷺会館他	1
	新任介護職員教育担当者育成	2/7	いきいきプラザ島根	1
	指導的職員研修 I	9/25	いきいきプラザ島根	1
	リスクマネジメント研修 I	10/25	いわみーる	1
	会計実務研修(中級コース)	11/13・14	いきいきプラザ島根	1
島根県老人福祉施設協議会	第1回総会及び研修会	7/12	いきいきプラザ島根	1
	介護技術研修会	11/23	トリニティカレッジ出雲校	1
出雲市民間特養懇話会	喀痰・吸引研修	8/1・8・22・29、9/5・ 12・19・26	特養天神	2
	総会・行政説明	5/16	ニューウエルシティ出雲	3
	第1回研修会(喀痰吸引研修報告・行政説明)	11/21	ニューウエルシティ出雲	3
	臨時総会・第2回研修会(行政説明)	2/20	ラピタウエディングパレス	3

出雲地域介護支援専門員協会	相談援助職の記録の書き方	9/19	雲南市加茂文化ホール	1
	出雲式認知症ケアパス研修会	11/15	出雲弥生の森	1
	施設ケアマネージャー交流会	1/15	出雲弥生の森	1
出雲地域介護保険サービス事業者連絡会	総会・研修会	6/12	朱鷺会館	1
出雲地区老人ホーム連絡協議会	総会・行政説明・意見交換会	6/28	ラピタウエディングパレス	1
	福祉従事者研修会	12/7	朱鷺会館	2
	意見交換会	3/6	ビッグハート出雲	1
出雲公共職業安定所	採用選考求人説明会	5/21	出雲市民会館	1
	企業トップセミナー・公正採用選考人権啓発推進員研修	8/23	出雲市民会館	1
社会保険労務士事務所	働き方改革関連法の実務対応セミナー	7/11	出雲商工会議所	1
斐川社福法人連絡会	全職員研修会	11/12	斐川文化会館	8
日本年金機構	社会保険委員等研修会	11/6	出雲年金事務所	1
エンドオブライフケア協会	エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座	6/15・16	出雲市役所くにびきホール	2
ウイードメディカル	ポジショニングセレクター講習・試験	6/22、7/27	くにびきメッセ	1
出雲医師会	出雲認知症懇話会研修会	8/27	出雲医師会館	2
島根県介護福祉士会	介護実習指導者フォローアップ研修	12/22	トリニティカレッジ出雲校	1
出雲市立ひかわ図書館	思い出話りの会意見交換会	3/10	ひかわ図書館会議室	1

## 12. 預かり金の管理

- (1) 管理人数 40人
- (2) 管理体制 総括管理責任者 施設長  
印鑑保管責任者 施設長  
通帳管理責任者 総務課長
- (3) 保管場所 印鑑・・・相談室内金庫  
通帳・・・事務室内金庫

## 13. 緊急時対応

- (1) 危険防止マニュアル
- (2) 介護事故防止マニュアル
- (3) 感染症・食中毒対応マニュアル



- (4) 緊急時対応マニュアル・フロー
- (5) 無断外出対応マニュアル
- (6) 身体的拘束廃止マニュアル・高齢者虐待対応フロー  
・マニュアル、フローの検証を行うとともに、研修を行った。
- (7) 防災マニュアル
- (8) 総合避難訓練(火災想定) 10月6日(法人合同)及び3月13日(単独)を実施
- (9) 水防避難訓練 6月4日(単独)実施(なのはな園へ)
- (10) 新規採用者・夜勤者の初期対応訓練 随時
- (11) 緊急連絡網による通報訓練 10月、3月

## 14. 権利擁護

- (1) 虐待防止  
虐待防止委員会を開催し、事例研究を行った。
- (2) 苦情解決  
「かんべの里苦情解決規程」に基づき、毎月第三者委員による相談日を設定し、利用者等からの相談を受けてもらっている。また、「出雲市介護相談員派遣事業」により隔月相談日を設定して相談を受けてもらっている。今年度、苦情はなかった。
- (3) 身体的拘束  
身体的拘束廃止委員会を定期開催し、身体的拘束廃止についての施設内研修を行った。

## 15. 施設の整備状況

修理・修繕・受水槽給水設備修理、防災通信機器、エアコン・エコキュート修理  
個浴・特浴機器修理、カーテン劣化による一部取替、電磁調理器修理  
厨房スチームコンベクションオーブンの更新

## 16. 今年度重点課題の総括

- (1) 利用率、収支状況を常に点検しながらの効率的な経営
  - ・収入において、特養利用率は当初目標を1%下回る結果となった。これは、90歳を超える高齢の方の入所が増え、一旦体調不良になられると長期入院になり、空床状態が続いたことが大きな要因となった。短期入所は定期利用者の介護付き高齢者住宅等への入居や入院・死亡等もあり、当初目標を10%下回った。
  - 一方、支出は、10月からの職員特定処遇改善加算が収入に加わったが、結果的には人件費増となり当初見込みからは増額となった。
  - 事業活動収支全体では、当初予算比400万円の減収結果となった。
- (2) ユニットケアの理念を職員全員が共有し、特色ある施設づくり
  - ・ユニットリーダー資格職員を中心としたユニット会議や職員会議・年度末の事業計画・個別面接等で職員への理念周知の徹底化を図ってきた。
  - ご利用者・ご家族・第三者委員・出雲市介護相談員等からもケアの評価は良い傾向にあるので、全職員がケア理念を理解し、実践できる集団として、さらに施設レベルの向上を目指していく。
- (3) 地域との交流・貢献を大切にし、信頼される施設づくり
  - ・斐川地域社協・斐川地域内の11社会福祉法人による連絡会を通して新たな地域貢献に取り組んでいる。かんべの里としては「2地区の高齢者サロン」への嚙下機能維持・誤嚙予防紹介等、出来るところから実践している。

(4) 研修や資格取得支援等を通し、プロ意識を高める職員育成

- ・難関のケアマネ試験に 1 名合格し、他職員の励みになっている。併せて、認知症実践者研修・喀痰吸引研修等の資格取得及び自己研鑽の為の研修参加への経費負担・勤務調整等のバックアップをしてきた。

(5) 施設整備・備品の適切な扱い等を通しての経費節減

- ・開設して 12 年目での経年劣化により、当初予算見込額を上回る修理・修繕が出た。但し、全職員の節減意識と適切な物品扱いの意識定着が出来ている。